

令和6年度
滋賀県プラスチックごみ・食品ロス削減
優良取組表彰



滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合

(滋賀県大津市打出浜13-22-202)

使い捨てのプラスチック製アメニティを 無くすことによる プラスチックごみおよびCO2削減への貢献



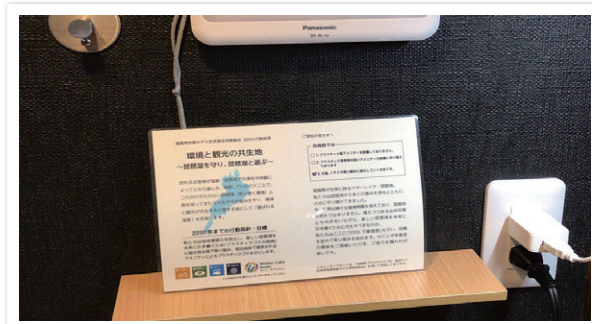
滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合の取組

滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合は、県内で旅館やホテルなど宿泊業を営む事業者201社（2024年10月末現在）で構成される組合です。

旅館やホテルで提供されるプラスチック製アメニティは、一般的に使い捨てが当たり前になっており、提供を止めることは容易ではありません。そのため、お客様の理解を得ることを目的とし、宿泊客に向けた独自の啓発活動に取り組んでいます。

具体的な取組として、宿泊客の理解を得るための部屋置きメッセージカードを作成し、客室に設置しています。カードには、かけがえのない「琵琶湖」を未来に引き継ぐため、プラスチックごみの削減に組合員全員で取り組み、宿泊施設で提供されるアメニティのプラスチックごみを0にしたいという組合の想いと目標が示されています。また、産学連携による使い捨てアメニティの廃棄量の見える化にも取り組んでいます。

2025年の国スポ・障スポ開催に向けて、各府県の選手団にも衛生用品の持参を働きかけており、こうした行動変容の定着が大会のレガシーの一つとなることを期待しています。



令和6年度 滋賀県プラスチックごみ・食品ロス削減 優良取組表彰



滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合



受賞者コメント

この度、令和6年度「滋賀県プラスチックごみ・食品ロス削減優良取組表彰」をいただきありがとうございます。我々がめざす“2030年までにプラスチックアメニティをゼロにする”取り組みが評価されたことは大変ありがたく思う反面、身の引き締まる思いでもあります。私達の観光資源でもあり、生活の一部でもある琵琶湖を後世によりいい状態で引き継いでいきたいという思いから、この活動を行っており、宿泊されるお客様にも協力をお願いしております。今までの当たり前を変えるのは容易ではありません。ほんの少しの心がけで、琵琶湖やその周辺を守ることができます。より一層、推進に力を注いでまいりたいと思いますし、お客様にも滋賀に宿泊の際は、是非とも、使い慣れた歯ブラシなどをご持参いただければと思います。

